

平成30年度  
熊本市立必由館高等学校入学者募集要項

I 全 般

1 募集課程 全日制

2 募集学科・コース及び募集定員

募 集 学 科 ・ コ ー ス			募 集 定 員	
普通科(普通)			240人	
普通科国際コース			40人	
普通科芸術コース	音楽系	声楽専攻	10人程度	40人
		器楽専攻(ピアノ・ヴァイオリン・フルート・クラリネット・任意の金管楽器のいずれか1つ)		
	美術系	20人程度		
	書道系	10人程度		
普通科服飾デザインコース			40人	
			計 360人	

3 通学区域

通学区域は「熊本市立高等学校の通学区域に関する規則」により、熊本市とする。ただし、同規則第2条第3項により、学区外の出願者に入学を許可しうる数を下表のとおりとする。

学科・コース	学区外の出願者に入学を許可しうる数
普通科(普通)	募集定員の 10%(24人)以内
普通科国際コース	募集定員の 30%(12人)以内
普通科芸術コース	募集定員の 40%(16人)以内
普通科服飾デザインコース	募集定員の 40%(16人)以内

II 前 期 (特色) 選 抜

1 趣 旨

- (1) 受検者の多様な能力・適性や意欲・関心、努力の成果等について優れた面を積極的に評価し、「徳・知・体」の調和の取れた人材の育成に資する。
- (2) 本校で学ぶことを強く希望し、目的意識が明確で、学力面、特技面などに優れた者や生徒会活動等に活躍した生徒を入学させることにより、本校教育の一層の充実を図るとともに、より個性豊かな生徒の育成に資する。

2 募 集

(1) 募集課程 全日制

(2) 募集学科・コース

普通科国際コース		
普通科芸術コース	音楽系	声楽専攻
		器楽専攻(ピアノ・ヴァイオリン・フルート・クラリネット・任意の金管楽器のいずれか1つ)
	美術系	
	書道系	
普通科服飾デザインコース		

(3) 出願資格

入学を志願できる者は、次の①、②をともに満たしていることを中学校又はこれに準じる学校(以下、中学校という)の校長が確認した者で、かつ③～⑤のいずれかに該当する者とする。

- ① 前期(特色)選抜において本校の校長が定めた下記「本校が重視する観点」を理解し、希望する者
- ② 合格した場合は、必ず入学する者
- ③ 平成30年3月に中学校を卒業見込みの者又は中学校を卒業した者
- ④ 平成30年3月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- ⑤ 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

本校が重視する観点

学科・コース	重視する観点
普通科国際コース	<p>A方式 中学校までの基礎学力を有し、異文化を理解、吸収する意欲に満ちた者で、英語を使つてのコミュニケーション能力や、特別活動などにおける能力があり、リーダーシップを発揮できる者。</p> <p>B方式 次の①、②ともに該当する者。</p> <p>① 海外帰国生徒等で、次のア～ウのいずれかに該当する者。 ア 中国等帰国生徒で、原則として、帰国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は帰国後すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に帰国した者。 イ 外国人生徒で、原則として、入国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は入国後すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に入国した者。 ウ 海外帰国生徒で、原則として、在外教育施設(日本人学校等)以外の学校に引き続き1年以上在学し、かつ、平成27年4月1日以降に帰国した者。</p> <p>② 中学校までの基礎学力を有し、異文化を理解、吸収する意欲に満ちた者で、英語を使つてのコミュニケーション能力や、特別活動などにおける能力があり、リーダーシップを発揮できる者。</p>
普通科芸術コース 音楽系・美術系・書道系	<p>中学校までの基礎学力を有し、将来、専門知識や高度な技能を修得し、芸術文化の向上発展に貢献しようという志と進路に対する目的意識をもち、何事にも積極的に努力する者。</p>
普通科服飾デザインコース	<p>中学校までの基礎学力を有し、服飾デザインに興味・関心がある者で、将来への目標をもって学習する能力や、特別活動などにおける能力があり、リーダーシップを発揮できる者。</p>

#### (4) 募集人員

前期(特色)選抜の募集人員、ならびに学区外の出願者に入学を許可しうる数を、下表のとおりとする。

学科・コース	募集人員	学区外の出願者に入学を許可しうる数
普通科国際コース	募集定員の50%(20人)	募集定員の20%(8人)以内
普通科芸術コース	募集定員の50%(20人)	募集定員の30%(12人)以内
普通科服飾デザインコース	募集定員の50%(20人)	募集定員の30%(12人)以内

### 3 出 願

#### (1) 出願期間

平成30年1月19日(金)から1月24日(水)までの間、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。郵送による出願の場合、入学検査手数料は郵便為替(定額小為替証書)とし、1月23日(火)までの消印のあるものに限り受け付ける。その際、必要書類のほか、392円分(郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分)の切手を貼った返信用封筒(長形3号、宛先は中学校長)を同封すること。

#### (2) 出願手続

##### ① 出願者による手続

出願者は、次の書類を在学する中学校長又は出身中学校長を経由して本校の校長に提出すること。

ア 入学願(本校で定めた様式1-(1)を用いる)

- 入学願記載事項の証明に当たっては、出身中学校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなければならない。
- 本校の学区外の中学校の出身者で、学区内として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明できる書類を添付しなければならない。この場合、出願の前に本校に問い合わせること。
- 学区内、学区外の記載について疑義がある場合は、本校の校長は、出願した者に対し、その保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明する書類を提出させることがある。
- なお、県外の中学校からの出願者は、このほかに必要な書類があるので本校に問い合わせること。

イ 受検票(「熊本市立高等学校入学者選抜要項<以下「市選抜要項」という>」様式2を用いる。)

ウ 写真票(「市選抜要項」様式3を用いる。)

エ 自己申告書(「市選抜要項」様式5を用いる。)

- 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。
- 自己申告書(様式5をコピーして使用しても可。)は、出願者本人が記入する。
- 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒(定形。切手は不要。)を同封のうえ、厳封した後、中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。
- 中学校長は、本校を出願する生徒から自己申告書が提出された場合、これを入学願、調査書等とともに、本校の校長に提出しなければならない。

オ 入学検査手数料及び領収書用紙

入学検査手数料は、2,200円とする。領収書には、出身中学校名・納付者の住所氏名を記入すること。郵送により出願するときは、2,200円分の定額小為替を同封すること。なお、定額小為替の受取人欄には何も記入しないこと。

いったん受理した入学検査手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。

カ 実技検査関係書類、B方式受検申請書

- 芸術コース音楽系を志願する者は、「芸術コース音楽系実技検査届」(本校所定の様式B)を提出すること。
- 芸術コース音楽系を志願する者は、実技検査で演奏・歌唱する曲の楽譜(声楽は伴奏譜)を提出すること。

- c 海外帰国生徒等で、国際コースをB方式で受検を希望する者は、「海外帰国生徒等のB方式受検申請書」を提出すること。

## ② 中学校長による手続

中学校長は、出願者から提出された上記①のア～カのほか、次の書類を本校の校長に提出する。

### ア 調査書(「市選抜要項」様式6)

- a 中学校長は、「市選抜要項」の《調査書の記入上の注意》を参照のうえ、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように調査書を作成し、平成30年1月19日(金)から1月24日(水)正午までに、本校の校長に提出しなければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。
- b 平成29年3月以前に中学校を卒業した者については、当該年度における「市選抜要項」による調査書の様式に従って作成すること。なお、平成24年3月以前に中学校を卒業した者については、調査書の提出を要しない。

### イ 成績一覧表(「市選抜要項」様式7)

- a 本校を出願予定の生徒が在籍する県内の中学校長は、当該教育事務所に(ただし、熊本市立中学校、山鹿市立中学校及び国・県・私立中学校の校長は、熊本県教育庁教育指導局高校教育課長に)提出して、証明を受けた成績一覧表を平成30年1月19日(金)から1月24日(水)正午までに、本校の校長に1部提出しなければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。
- b 平成29年3月以前の卒業者に関する成績一覧表については、過去に当該教育事務所等に審査、証明を受けたものの写しに出身中学校長による原本証明をしたものでもよい。この場合は、当該教育事務所等への提出を省略するものとする。なお、平成24年3月以前に中学校を卒業した者については、成績一覧表を作成する必要はない。
- c 本校を出願予定の生徒が在籍する県外の中学校長は、成績一覧表を平成30年1月19日(金)から1月24日(水)正午までに、熊本市教育委員会(熊本市中央区手取本町1-1、熊本市教育委員会指導課長あて)及び本校の校長に、各1部提出しなければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、「市選抜要項」様式7に準じたものであれば、各県で定めたものを使用してもよい。

## ③ 本校の校長による手続

本校の校長は、提出された上記①のア～カを受理した場合は、受検票を交付する。

### (3) 出願の制限

出願については、1コース限りとする。第2志望を申し出ることにはできない。

### (4) 出願変更

いったん出願した場合は、変更はできない。

### (5) 出願取り消し

やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、平成30年1月25日(木)から1月31日(水)午後4時までに、受検者本人、保護者及び出身中学校長連署のうえ、文書で本校の校長に届け出なければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。

#### 4 選 抜

##### (1) 選抜要領・検査内容

ア 入学者の選抜に当たって本校が重視する観点に沿って、受検者の多様な能力・適性や意欲・関心、努力の成果等について優れた面を積極的に評価する。

イ 入学者の選抜は、中学校長から提出された調査書、成績一覧表等の書類及び本校で実施する次の検査の結果を資料として、総合的な判断のもとに行う。

なお、入学願、調査書、成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても合格を取り消す。

学科・コース		検査内容
普通科国際コース		小論文…資料の読み取りや自由英作文を含め、50分 個人面接(英語による面接を含む) ※B方式については、小論文に替えて英語による意見文を課す。
普通科芸術コース	音楽系	実技検査…一斉検査約10分・個別検査1人あたり7～8分程度 個人面接
	美術系	実技検査…180分 個人面接
	書道系	実技検査…100分 個人面接
普通科服飾デザインコース		小論文…資料の読み取り等を含め、50分 個人面接

##### (2) 検査日程等

ア 期 日 平成30年2月1日(木) 本校に午前8時30分までに集合すること。

イ 検査場 熊本市立必由館高等学校

ウ 日 程(概略)

	国際コース	芸術コース			服飾デザインコース
		音楽系	美術系	書道系	
8:30	受検者集合、点呼、諸注意、諸連絡				
9:10	小論文	面接	面接	面接	小論文
9:20					
10:10	面接	面接	面接	面接	面接
10:30					
10:50					
12:00	実技検査	実技検査(180分)	実技検査(100分)	実技検査(100分)	面接
13:00					
13:40					
15:00					

(注)①芸術コース音楽系は一斉検査(約10分)のあと個別検査(1人7~8分程度)を行い、終了時刻は受検者により異なる。

②受検者の状況により、面接や実技検査の開始・終了時刻を変更することがある。

③芸術コースの受検者は、午後から実技検査を実施するので昼食を持参すること。

④国際コースおよび服飾デザインコースの受検者は、受検者の状況によっては面接の待ち時間が非常に長くなる可能性があるため、昼食を持参すること。

#### エ 受検者の携帯品

①受検者は、受検票、筆記用具、消しゴム、上履き及び実技検査に必要な用具を持参すること。ただし、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは許さない。また、当日の用具の貸し出しは一切行わない。

②実技検査に必要な用具は、12頁「普通科芸術コースの実技検査内容」に示す。

オ 実技検査の詳細は12頁に示す。

カ 本校の校長は、調査書の健康の記録欄によって、より精密な検査を必要と認める場合には、学校医又は公的な医療機関による検査を求めることがある。

### 5 選抜結果の通知

選抜の結果は、平成30年2月9日(金)に、本校の校長から出願者の出身中学校長へ通知(「市選抜要項」様式8)するとともに、合格内定者に対しては、中学校長をとおして本人に通知(「市選抜要項」様式9)する。

ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。

### 6 合格者の発表

(1) 日 時 平成30年3月14日(水) 午前9時00分

(2) 場 所 本校にて後期(一般)選抜の合格者と同時に、受検番号で発表する。

### 7 合格者説明会

平成30年3月16日(金) 本校にて合格者に対する入学者説明会を行なう。(14頁参照)

### 8 不合格者の取扱

(1) 選考の結果、不合格になった者は、改めて後期(一般)選抜に出願することができる。なお、本校に再び出願する者は、出願に必要な書類のうち、調査書、成績一覧表を省略するものとする。

(2) 本校の校長は、不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人あて、親展便にて返却するものとする。

### Ⅲ 後 期（一般）選 抜

#### 1 出願資格

入学を志願できる者は、本県の前期(特色)選抜又は中高一貫教育に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の（１）から（３）のいずれかに該当する者とする。

- （１）平成30年3月に中学校を卒業見込みの者又は中学校を卒業した者
- （２）平成30年3月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- （３）学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

#### 2 募集課程及び募集人員

全学科・コースについて、それぞれ募集定員から前期(特色)選抜の合格内定者数を減じた数を募集人員とする。

#### 3 通学区域

通学区域は「熊本市立高等学校の通学区域に関する規則」により、熊本市とする。ただし、後期(一般)選抜における学区外の入学を許可し得る数については、「Ⅰ 全般」の「3 通学区域」に定める学区外の入学を許可し得る数から前期(特色)選抜における学区外の合格内定者数を減じた数とする。

#### 4 出願期間

- （１）平成30年2月13日(火)から2月16日(金)までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。郵送による出願の場合、入学審査手数料は郵便為替（定額小為替証書）とし、2月15日(木)までの消印のあるものに限り受け付ける。その際、必要書類のほか、392円分(郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分)の切手を貼った返信用封筒（長形3号、宛先は中学校長）を同封すること。
- （２）県外からの出願においても出願期間は（１）に示すとおりであるが、転勤等やむを得ない事情によってこの期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに通学区である熊本市内に保護者とともに確実に転居し、入学後も通学区域内から通学することが確認できることを条件に、特例として平成30年2月23日(金)から2月28日(水)午後4時まで受け付ける。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、この場合、やむを得ない事情のため平成30年2月16日(金)までに出席できなかったことを証明する書類を添付すること。

#### 5 出願上の留意点

##### （１）第1志望、第2志望への出願上の留意点

###### ア 第1志望、第2志望の出願手続

入学願「様式1-（3）」裏面の「記入上の注意」にしたがい、必要事項を記入すること。

###### イ 芸術コースの実技検査受検

芸術コースへ第1志望あるいは第2志望で出願する者は、いずれも実技検査を受検しなければならない。

##### （２）受検票「様式2」への記入上の留意点

「学科・コース」の欄には、第1志望学科・コースのみを記入することとする。ただし、普通科（普通）を志望する場合は「普通科・普通」と記入すること。

#### 6 出願手続

##### （１）出願者による手続

出願者は、次の書類を在学する中学校長又は出身中学校長を経由して本校の校長に提出すること。

ア 入学願(本校で定めた様式1-(3)を用いる。)

- a 入学願記載事項の証明に当たっては、出身中学校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなければならない。
- b 本校の学区外の中学校の出身者で、学区内として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明するに足る書類を添付しなければならない。この場合、出願の前に本校に問い合わせること。
- c 学区内、学区外の記載について疑義がある場合は、本校の校長は、出願した者に対し、その保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明する書類を提出させることがある。
- d 県外の中学校からの出願者は、このほかに必要な書類があるので本校に問い合わせること。
- e 後期(一般)選抜における海外帰国生徒等の特別措置の適用を受けようとする者は、海外帰国生徒等の特別措置適用申請書(様式21)を添付しなければならない。

イ 受検票(「市選抜要項」様式2を用いる。)

記入の際は、7頁「Ⅲ-5-(2)受検票への記入上の留意点」を参照すること。

ウ 写真票(「市選抜要項」様式3を用いる。)

エ 自己申告書(「市選抜要項」様式5を用いる。)

- a 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。
- b 自己申告書(様式5をコピーして使用しても可)は、出願者本人が記入する。
- c 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒(定形、切手は不要)を同封のうえ、厳封した後、中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。
- d 中学校長は、本校を出願する生徒から自己申告書が提出された場合、これを入学願、調査書とともに、本校の校長に提出しなければならない。

オ 入学検査手数料及び領収書用紙

入学検査手数料は、2,200円とする。領収書には、出身中学校名・納付者の住所氏名を記入すること。郵送により出願するときは、2,200円分の定額小為替を同封すること。なお、定額小為替の受取人欄には何も記入しないこと。

いったん受理した入学検査手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。

カ 実技検査関係書類

- a 芸術コース音楽系を志願する者は、「芸術コース音楽系実技検査届」(本校所定の様式C)を提出すること。
- b 芸術コース音楽系を志願する者は、実技検査で演奏・歌唱する曲の楽譜(声楽は伴奏譜)を提出すること。

(2) 中学校長による手続

中学校長は、出願者から提出された上記(1)のア～カのほか、次の書類を本校の校長に提出する。

ア 調査書(「市選抜要項」様式6)

- a 中学校長は、「市選抜要項」の《調査書の記入上の注意》を参照のうえ、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように調査書を作成し、平成30年2月23日(金)から2月27日(火)午後4時までに、本校の校長に提出しなければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。
- b 前期(特色)選抜で本校に出願した者が再び本校に出願する場合は、調査書の提出を省略するものとする。
- c 平成29年3月以前に中学校を卒業した者については、Ⅱ前期(特色)選抜 3 出願 (2) 出願手続 ②中学校長による手続 アのbに準ずる。

イ 成績一覧表(「市選抜要項」様式7)

- a 本校を出願予定の生徒が在籍する県内の中学校長は、当該教育事務所に(ただし、熊本市立中学校、山鹿市立中学校及び国・県・私立中学校の校長は、熊本県教育庁教育指導局高校教育課長に)提出して、証明を受けた成績一覧表を平成30年2月23日(金)から2月27日(火)午後4時までに、本校の校長に1部提出しなければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。



- b 前期(特色)選抜で本校を出願した者が再び本校に出願する場合は、成績一覧表の提出を省略するものとする。
- c 平成29年3月以前に中学校を卒業した者については、Ⅱ前期(特色)選抜 3 出願 (2) 出願手続 ②中学校長による手続 イのbに準ずる。
- d 本校を出願予定の生徒が在籍する県外の中学校長は、直接、熊本市教育委員会(熊本市中央区手取本町1-1、熊本市教育委員会指導課長あて)及び本校の校長に、各1部を平成30年2月23日(金)から2月27日(火)までに提出しなければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、「市選抜要項」様式7に準じたものであれば、各県で定めたものを使用してもよい。

(3) 本校の校長による手続

本校の校長は、提出された上記(1)のア～カを受理した場合は、受検票を交付する。

(4) 出願は、1校限りとする。いったん入学願を提出した後は、(5)の「出願取消し」、7項の「出願変更」または「第2志望への出願取消し」の場合を除き、どのような変更(出願期間内に、ある高等学校への出願を取り下げて、別の高等学校に出願することも含む。)も認めない。

(5) 出願取消し(「出願取消し」とは、出願を取り消した後、どの高等学校へも出願しない場合をいう)の場合は、平成30年2月23日(金)以後に、本人、保護者及び出身中学校長連署のうえ、文書で本校の校長に届け出なければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。

## 7 出願変更

(1) 出願を変更したい者は、1回に限り変更することができる。

(2) 出願変更期間は、平成30年2月19日(月)から2月22日(木)までとし、この期間に(3)の出願変更の手続きをすべて完了するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願変更は受け付けない。

(3) 出願変更の手続きは、次のとおりとする。

ア 他の高等学校に出願変更する場合

a 出願変更したい者は、出身中学校長を経て本校の校長に、「出願変更願(甲)」(「市選抜要項」様式13)、「出願変更願(乙)」(「市選抜要項」様式14)と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」と先に提出した入学願、写真票を受け取る(自己申告書を提出した場合は、自己申告書も受け取る)。

b 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける(自己申告書は新たに作成し、出願変更先の高等学校長にも提出できる)。

c 郵送による個人情報提供を希望した者は、郵送による個人情報の提供希望願(「平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜における学力検査開示要項(以下「開示要項」という)」様式AA)及び返信用封筒を本校の校長から受け取り、改めて出願変更をする高等学校長へ提出すること。

イ 本校の学科・コースを出願変更する場合(第2志望の変更および第2志望の追加を含む)

a 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校の校長に、「出願変更願(甲)」と先に交付された受検票に添えて、新たに作成した入学願、受検票、写真票を提出し、先に提出した入学願、写真票を受け取るとともに、受検票の交付を受ける。

b 出願変更により新たに芸術コース音楽系を志願する者は、「Ⅲ後期(一般)選抜の6の(1)の力」の実技検査関係書類を提出する。

(4) 入学考査手数料については、次のとおりとする。

ア 本校の学科・コースを出願変更する場合は、改めて納入する必要はない。

イ 熊本市立千原台高等学校から本校へ出願変更する場合は、改めて納入する必要はない。

ウ 県立高等学校から本校へ出願変更する場合は、改めて入学考査手数料全額を納入すること。

## 8 学力検査及び実技検査

(1) 検査教科 国語、社会、数学、理科及び英語の5教科とし、英語のリスニングテストを英語の検査時間内に実施する。学力検査の配点は、各教科とも50点とする。芸術コースを志願した者(第2志望も含む)には、学力検査及び実技検査を実施する。

(2) 検査実施日時 平成30年3月7日(水)及び8日(木)の両日、午前10時から実施する。

(3) 検査場 熊本市立必由館高等学校

(4) 検査時間割

◎第1日 3月7日(水) 本校に午前9時20分までに集合すること。

ただし、校舎内への入場は午前8時45分からとする。

時 限	教 科	開始時刻	終了時刻	検査時間
第1時限	国 語	10:00	10:50	50分
休 憩				
第2時限	理 科	11:10	12:00	50分
休 憩				
第3時限	英 語	13:10	14:00	50分(リスニングテストを含む)

◎第2日 3月8日(木) 午前9時40分までに第1日と同じ検査室に入室すること。

ただし、校舎内への入場は午前9時30分からとする。

時 限	教 科	開始時刻	終了時刻	検査時間
第1時限	社 会	10:00	10:50	50分
休 憩				
第2時限	数 学	11:10	12:00	50分
休 憩				
第3時限	実技検査 (芸術コース のみ)	音楽・書道 13:10 美術 13:20		・音楽系は一斉検査(約10分)のあとに個別検査(1人7~8分程度)を行い、終了時刻は受検者により異なる。 ・美術系は一斉検査(180分)で、16:20終了。 ・書道系は一斉検査(100分)で、14:50終了。

(注)海外帰国生徒等の特別措置による作文及び面接は、3月7日(水)又は、8日(木)のいずれかで実施する。

(5) 受検者の携帯品

受検者は、受検票、筆記用具、消しゴム、定規、コンパス及び実技検査に必要な用具を持参すること。ただし、分度器つき定規、分度器つきコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは許さない。また、当日用具の貸し出しは一切行わない。

上履き、昼食(第1日は全員、第2日は芸術コースのみ)を持参すること。

なお、実技検査に必要なものは12頁「普通科芸術コースの実技検査内容」を参照すること。

(6) 普通科芸術コースの実技検査の詳細は12頁に示す。

## 9 入学者選抜

- (1) 平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜要項による。
- (2) 入学願、調査書、成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても合格を取り消す。

## 10 後期(一般)選抜における海外帰国生徒等の特別措置

### (1) 対象者

次のア～ウのいずれかに該当する海外帰国生徒等で、特別措置による受検を希望する者

- ア 中国等帰国生徒で、原則として、帰国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は帰国後すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に帰国した者。
- イ 外国人生徒で、原則として、入国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は入国後すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に入国した者。
- ウ 海外帰国生徒で、原則として、在外教育施設(日本人学校等)以外の学校に引き続き1年以上在学し、かつ、平成27年4月1日以降に帰国した者。

### (2) 特別措置の内容

- ア 5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の中から志願者があらかじめ選択した3教科の学力検査と、作文及び面接を実施する。
- イ 作文は、出願者の適性や意欲・関心等をみるために、800字、50分で実施する。

### (3) 海外帰国生徒等の特別措置は、全学科・コースで実施し、入学を許可し得る数は、募集人員枠内で若干名とする。

### (4) 出願手続等

- ア この特別措置の適用を受けようとする者は、海外帰国生徒等の特別措置適用申請書(様式21)を入学願とともに本校の校長に提出すること。
- イ 本校の校長は、上記申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、市教育委員会の承認を受けて、特別措置を実施するものとする。

## 11 合格者の発表

- (1) 日 時 平成30年3月14日(水) 午前9時00分
- (2) 場 所 本校にて前期(特色)選抜の合格者と同時に、受検番号で発表する。
- (3) 注 意 第2志望での合否も確認すること。

## 12 不合格者の取扱

本校の校長は、不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人あて、親展便にて返却するものとする。

## 13 二次募集

合格者数が募集定員に満たない場合は、平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜要項により、二次募集を行う。

## 14 合格者説明会

平成30年3月16日(金) 本校にて合格者に対する入学者説明会を行なう。(14頁参照)

## Ⅳ 普通科芸術コースの実技検査内容 ＜前期(特色)選抜・後期(一般)選抜＞

※音楽系の志願者は

- (1) 「芸術コース音楽系実技検査届」「楽譜」を出願時に提出すること。
- (2) 「専攻別実技検査」は、長い曲の場合、途中までで演奏をやめさせることがある。

系	内 容		形 式	時 間	そ の 他
音 楽	全 員	I 旋律聴音 (8小節程度の易しい旋律の書き取り)	一斉検査	約10分	○鉛筆・消しゴムを持参すること。
		II 新曲視唱 (8小節程度の易しい旋律の初見視唱)	個別検査	2～3分	
	専 攻 別 実 技 検 査	1 ピアノ 任意の1曲(暗譜)	個別検査 (独奏)	5分程度	○出願時に楽譜を提出すること。
		2 声楽 任意の1曲(暗譜)	個別検査 (独唱)		○出願時に伴奏譜を提出すること。 ○移調は自由。
3 管楽器 (1) #, ♭ 2つ以内の長音階 (当日指定する) (2)任意の1曲(楽譜を見てもよい)		個別検査 (無伴奏での独奏)	○出願時に楽譜を提出すること。 ○楽器は各自持参すること。木管楽器はフルート、クラリネットに限る。金管楽器は楽器の種類を問わない。		
4 ヴァイオリン (1) #, ♭ 2つ以内の長音階 (当日指定する) (2)任意の1曲(楽譜を見てもよい)	個別検査 (無伴奏での独奏)	○出願時に楽譜を提出すること。 ○楽器は各自持参すること。			
美 術	静物水彩画 (四つ切画用紙)		一斉検査	180分	○水彩用具一式(水入れ、下書きのための鉛筆、消しゴムを含む)を各自持参すること。水彩絵の具は種類を問わない(ポスターカラーを除く)。 ○画用紙は検査場で配付する。 ○画板は検査場で準備するので持参しなくてよい。
書 道	I 楷書 (1) 半紙縦書き4文字・手本無し II 漢字仮名交じり (1) 行書と仮名を調和させて書く (2) 半紙縦書き5～6文字・手本無し (I、IIとも課題は当日指定する)		一斉検査	100分	○練習用紙、下敷き、筆(大小)、墨(墨液も可)、硯、文鎮を持参すること。 ○清書用紙は検査場で配付する。

# 平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜における 学力検査開示要項<以下「市開示要項」という>(抜粋)

## I 目的

この要項は、熊本市個人情報保護条例第20条の規定に基づき、平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜学力検査(後期(一般)選抜)における教科別得点及び合計得点についての開示請求の申し出に対し、郵送による個人情報の提供を行うことを目的とする。

## II 提供する個人情報

平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点。

## III 提供を希望できる者

平成30年度熊本市立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜への出願者であり、学力検査を受検した本人(以下「出願者本人」という)

## IV 郵送による個人情報提供の方法等

### 1 郵送する期日等

平成30年3月23日(金)から3月28日(水)までの間に、各高等学校から出願者本人あて簡易書留にて発送する。

### 2 出願者の手続き等

(1) 郵送による個人情報の提供を希望する出願者は、在学する中学校長又は出身中学校長を経由して、「郵送による個人情報の提供希望願」(「市開示要項」様式AA)及び返信用封筒(長形3号)を、入学願とともに出願先の高等学校へ提出すること。なお、返信用封筒には、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手392円分(郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分)を貼ること。

(2) 出願変更をする場合は、出願者は先に提出した高等学校長から、「市開示要項」様式AA及び返信用封筒を受け取り、新たに出願変更をする高等学校長へ提出すること。

### 3 中学校における手続き等

(1) 「市開示要項」様式AAは、中学校において作成すること。

(2) 中学校長は、入学願、「市開示要項」様式AAにより、個人情報提供の希望の有無を確認すること。さらに、返信用封筒の宛名が出願者本人であり、宛先が出願者本人の住所であることを入学願により確認すること。また、切手の貼付の有無についても確認すること。

## 合格者説明会、物品販売・注文

- 1 日 時 平成30年3月16日（金） 13時30分から（受付 12時30分から13時20分）
- 2 場 所 本校
- 3 内 容
  - (1) 合格者説明会
    - ・全体会…入学手続き、学校行事等についての説明と諸注意・各種連絡
    - ※全体会后、芸術・服飾デザインコースはコース別説明会を行います。
  - (2) 普通科普通及び国際コース合格者へのみ芸術科目選択の希望調査を行います。
    - ・音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰの中から1科目選択となります。
    - ・当日、希望調査をとります。第2希望まで考えておいて下さい。
    - ・希望調査用紙は合格者説明会の受付時に配付し、全体会の開会前に回収します。
  - (3) 物品販売・注文

金額（合計 37,500 円程度）は事情により多少変更になることがありますので、代金は余裕を持ってご用意下さい。また、かなりの混雑が予想されます。ご了承下さい。

    - ・普通科普通・国際コースは全体会終了後に物品販売・注文を行います。
    - ・芸術コース・服飾デザインコースはコース別の説明会終了後に物品販売・注文を行います。
    - ・教科書・学用品等の販売  
当日販売分の教科書代は、10,000 円程度（一部の教科書については入学後販売します）。
    - ・体育服・体育用シューズの申し込み  
当日配布する申込書にサイズなど必要事項を記入し、代金 26,000 円程度を添えて申し込んで下さい。
    - ・スリッパ販売 1,500 円程度
- 4 注 意
  - (1) 保護者同伴のうえ、上履きと下足入れ用の袋、筆記用具を持参して下さい。
  - (2) 本校には十分な駐車スペースがありません。自家用車でのご来校はご遠慮下さい。  
ご来校の際は必ず公共交通機関を利用していただくか、近隣の有料駐車場をご利用下さい。  
※近隣のホームセンター・飲食店や商店街等への無断駐車はご遠慮ください。  
熊本銀行浄行寺支店のコインパーキングは、「銀行ご利用のお客様優先」になっておりますので、ご利用はご遠慮下さい。
  - (3) 在校生の授業がありますので、12時30分以前には来校されないようお願いいたします。
  - (4) 無届けで欠席した場合には、入学を取り消すことがあります。
- 5 制服の注文について  
「熊本市立必由館高等学校制服のご案内」を前期（特色）選抜受検生には合格内定者へ前期（特色）選抜内定・結果通知と併せて配付します。また後期選抜受検生には後期（一般）選抜2日目に受検生全員へ配付します。  
合格内定者及び合格者におかれましては「ご案内」の要領で、期日内に制服を注文して下さい。